

令和 5 年度 9月号  
学校だより



横浜市立今宿小学校

<今宿小学校学校教育目標>

- ☆☆育てたい「いまじゅくの子」☆☆
- い ○いきいきとした心と体をつくる子(体)
  - ま ○学びをいかそうとする子(知)
  - じ ○自分とみんなを大切にする子(徳)
  - ゆ ○ゆめをもち人の役に立とうとする子(公)
  - く ○くらしをよりよくしようとし世界に目を向ける子(開)



今宿小学校  
WEB ページ

## 横浜子ども会議



今宿中学校で行われた今中ブロック子ども会議で  
発表する今宿小学校ふれあい委員会の子どもたち

校長 島田恒弘

平成 25 年度の「横浜子ども会議」において、いじめを許さない社会をつくるために大切なこととしてアピール文「想～相手と心から向き合おう～」が採択されました。このアピール文の具体化に向けて、毎年横浜市立各学校では子どもを主体として「だれにとっても居心地の良い学校づくり」について話し合ってきました。

11 年目を迎える今年度はテーマを

**「つながる、広げる、いじめの未然防止の輪」 ～いじめをなくすために、一人ひとりができること～**

として、「いじめをなくすために」はどうしたらよいか、自分事として、それぞれの立場で、「私ができる」具体的な取組を考えることになりました。

夏休みはじめの7月24日(月)、今宿中学校図書館に、今宿中、今宿小、今宿南小の児童生徒が一堂に集まり、「各学校での取組の紹介」と「これから行いたい活動」について話し合いました。

この話し合いを受けて、夏休み明けには中学校ブロックみんなで、「いじめをなくすために、一人ひとりができること」を実践していくこととなります。

いじめによって悲しい思いをする友達ができないように、また、悲しい思いを長引かせないようにする温かい学校をつくるために、子どもたちががんばります。私たち大人も子どもとともに、温かい学校、温かい家庭、温かい地域をつくっていきたいと思います。

温かい言葉、温かい態度がいっぱいになるように、みんなでがんばってまいりましょう。

ご理解とご協力をお願いします。

## お祭りに思うこと

今年は、4 年ぶりにお祭りがにぎやかに開催されました。お祭りは子どもにとっても大人にとっても楽しみな行事ではないでしょうか。子どもにとっては、祭りに参加して楽しい思い出ができれば、大人になった時、「ああ、あの時まちの人たちは自分たちのために、がんばってくれていたんだ…」と気づくことができると思います。大人にとっても、「お祭りの準備をするのはそろそろ自分たちか」と思えるのは、小さい時の楽しい思い出があればこそです。

ところで、今年のお祭りには、「おはやしクラブ」の子どもたちが参加させていただきました。令和3年から今宿地区の主任児童委員・民生委員さんにご協力いただいて活動してきましたが、ようやくお祭りに参加することができました。この子どもたちが中学生、高校生、大人になっても、おはやしクラブに参加できるようにと作ったわけですが、「まちの宝」になれるよう、末永く見守り育てていただければと思います。

本校「放課後自習室」立ち上げから今宿社会福祉協議会副会長、会長として、多大なるご尽力をいただいた山田昇様がお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

夏休みの間に、教室のカーテンを保護者の皆様に洗濯していただきました。ありがとうございました。